

第16回南部陽一郎記念ふくいサイエンス賞受賞者について(中学生部門)

賞名	推薦種別	所属校氏名	学年	受賞理由	
				研究テーマ等	研究発表・コンテスト等での成績
最優秀賞	個人	福井大学 教育学部附属 義務教育学校 高村 樹輝	9	パリオリンピックロゴを数学的に読み解く R4, 5年に行った「ゴールの公式」の研究成果を活かし、パリオリンピックロゴの美しさの秘密に迫った。ロゴマークを数値化するために関数的な視点で捉え直すなど領域を越えた思考で研究を進めた。図形をグラフ上に表して立式し、人間が美しいと感じる数学的な基準を数式化した。	・理数教育研究所 算数数学の自由研究 中央審査突破(R6) ・理数教育研究所 算数数学の自由研究 中央審査突破(R5) ・理数教育研究所 算数数学の自由研究 最優秀賞塩野直道賞(R4)
優秀賞	個人	福井市 藤島中学校 鶴谷 菜々恵	3	マイフルートを作りたい ～素材によって笛の音は変わるのか・追求編～ 吹奏楽部への入部をきっかけに、自分のフルートを作れないかと研究を始めた。関係機関に協力を仰ぎながら、素材による音色の変化を、人の音への感性と照らし合わせながら、FFT解析による視覚化やAIによる機械学習によって科学的に判定できるか検証を重ねた。	・福井県小・中学校「私たちの理科学研究」優秀賞(R6) ・日本学生科学賞(福井県審査) 県教育委員会賞(R6) ・ジュニアドクター育成塾第二段階育成プログラム 中間発表 最優秀賞、オーディエンス賞(R5) ・ジュニアドクター育成塾第二段階育成プログラム 成果発表会 オーディエンス賞(R5) ・JSTジュニアドクター育成塾サイエンスカンファレンス2023 研究発表大賞(R5) ・福井県小・中学校「私たちの理科学研究」優秀賞(R5) ・福井県小・中学生科学アカデミー賞 最優秀賞(R5) ・自由研究プログラムグローバル賞2023 物理学賞(R5) ・南部陽一郎記念ふくいサイエンス賞 最優秀賞(R5)
優秀賞	個人	敦賀市立 気比中学校 石黒 和奏	3	流量に関する研究 ～粘度が大きい液体は、どのように袋から流れ出るか～ 昨年度の研究を基に、4種類の粘度のある液体の「袋からの流れ出方や流量」について研究した。再現性を重視し、信頼性あるデータをとるために、装置や方法を何度も改良している。豊富なデータを基に、それぞれに流れやすい角度があると考察した。さらに、粘度を変化させることで生まれる利便性や効果についても考え、今後の発展も期待できる。	・福井県小・中学校「私たちの理科学研究」優秀賞(R6) ・福井県小・中学生科学アカデミー賞 最優秀賞(R6) ・福井県小・中学校「私たちの理科学研究」優秀賞(R5) ・日本学生科学賞(福井県審査) 知事賞(R5) ・福井県小・中学校「私たちの理科学研究」優秀賞(R4) ・福井県小・中学生科学アカデミー賞 優秀賞(R4)
奨励賞	個人	鯖江市 中央中学校 尾滝 悠葵	3	自転車の鍵はなぜかばんの下から発見されるのか 身近な疑問を課題とし研究を行った。カバンの中に近い状況を模型を作って再現し、体積・密度の視点で条件制御を行いながら実験を行い、規則性を見出だそうとした。密度の違いによる浮き沈みの関係性や隙間に着目し、製菓企業ともお菓子の袋の構造について交流を行った。	・福井県小・中学校「私たちの理科学研究」優秀賞(R6) ・日本学生科学賞(福井県審査) 知事賞(R6) ・福井県小・中学校「私たちの理科学研究」団体奨励賞(R5) ・福井県小・中学生科学アカデミー賞 県教育委員会賞(R5) ・ふくい理数グランプリ 数学部門 金賞(R5) ・科学の甲子園ジュニア 福井県代表 優良賞(R5)
奨励賞	個人	あわら市 芦原中学校 奥出 俊太郎	2	外来種 シタバニハゴロモの調査 近年、本土において繁殖を広げている外来種「シタバニハゴロモ」について調査・研究を行った。生態が不明な点が多く、関係機関に自らメールで質問などやり取りを行うなど、論文等を参考に自らの視点で観察を行った。	・福井工業高等専門学校 ふくい自学ノートコンテスト 最優秀賞(R6)